

広報 あなたと町をつなぐ情報誌

# はなわ

2023

6

令和5年6月1日

No.715

## はなわ発 みらい行き



特集

P.2~P.3 水郡線サイクルトレイン  
P.4~P.5 笑顔つなげる会

# 水郡線 サイクルトレイン



水郡線を活用した  
地域活性化を目指して

令和3年5月、土日祝日を対象に、当時有人駅だった磐城棚倉駅と茨城県側4駅で、期間限定の自転車車をそのまま列車に持ち込めるサイクルトレインの実証実験が始まりました。サイクリストに好評であったため、令和4年4月から土日祝日であれば、いつでも利用できるようになりましたが、磐城棚倉駅が無人化し、車内トラブルなどに備えて有人駅が対象のため、県内の利用可能駅は有人の磐城石川駅（石川町）のみとなりました。

そこで、自転車による地域活性化を進めている東白川郡4町村では、東白川地方自転車活用推進協議会（会長 宮田秀利町長）を中心に、JR東日本水戸支社に、郡内に利用可能駅を設置するよう要望してきました。

埴町では、これからも水郡線と自転車を活用した地域活性化を進めていきます。



水郡線サイクルトレインの実証実験のモデル駅として磐城埴町が追加され、4月29日（土・祝）から運用が開始されました。当日、磐城埴町駅では、JR東日本の小川一路執行役員水戸支社長、わたなべ こうじろう 渡部康二 水郡線統括センター所長、堀野圭一 常陸大子駅長らが、同駅で下車したサイクリストをお出迎えました。



撮影：芳賀元昌（川上在住）  
表紙、P2、P3

乗車しました!!



埴町地域おこし協力隊  
しもしま まさき 将輝（右）  
にしお はやと 西尾 勇人（左）

磐城埴町駅で下車したサイクリストと渡部水郡線統括センター所長（左）

埴町地域おこし協力隊の下島と西尾です。磐城棚倉駅から磐城埴町駅間を利用しました。

一般のお客様から見ると、まだまだサイクリストが乗車していることが珍しいようでした。今後は積極的にサイクルトレインを活用し、全国のサイクリストにPRしていきます。

## 「水郡線サイクルトレイン」

「水郡線サイクルトレイン」は、実証実験を経て令和4年4月から福島・茨城両県で有人駅5駅を利用可能駅として通年利用の本運用を開始しました。

しかし、特に福島県内では、磐城石川駅のみが利用可能駅であったことから、サイクリストの利用も少ない状況でした。

また、関係する自治体の皆さまからの利用可能駅拡大のご要望も多かったです。

これらのことを踏まえて、今回、4月29日から無人駅の実証実験モデル駅として磐城埴町駅と磐城棚倉駅を利用可能駅に追加しました。

今後より多くのサイクリストの皆さまが水郡線の沿線地域を訪れて頂くために、利用可能駅の拡大を目指すと共に、地域の皆さまと更なる連携を図りながら、地域活性化につながる取り組みを推進します。



JR東日本 渡部康二 水郡線統括センター所長

# 笑顔つなげる会 活動レポート

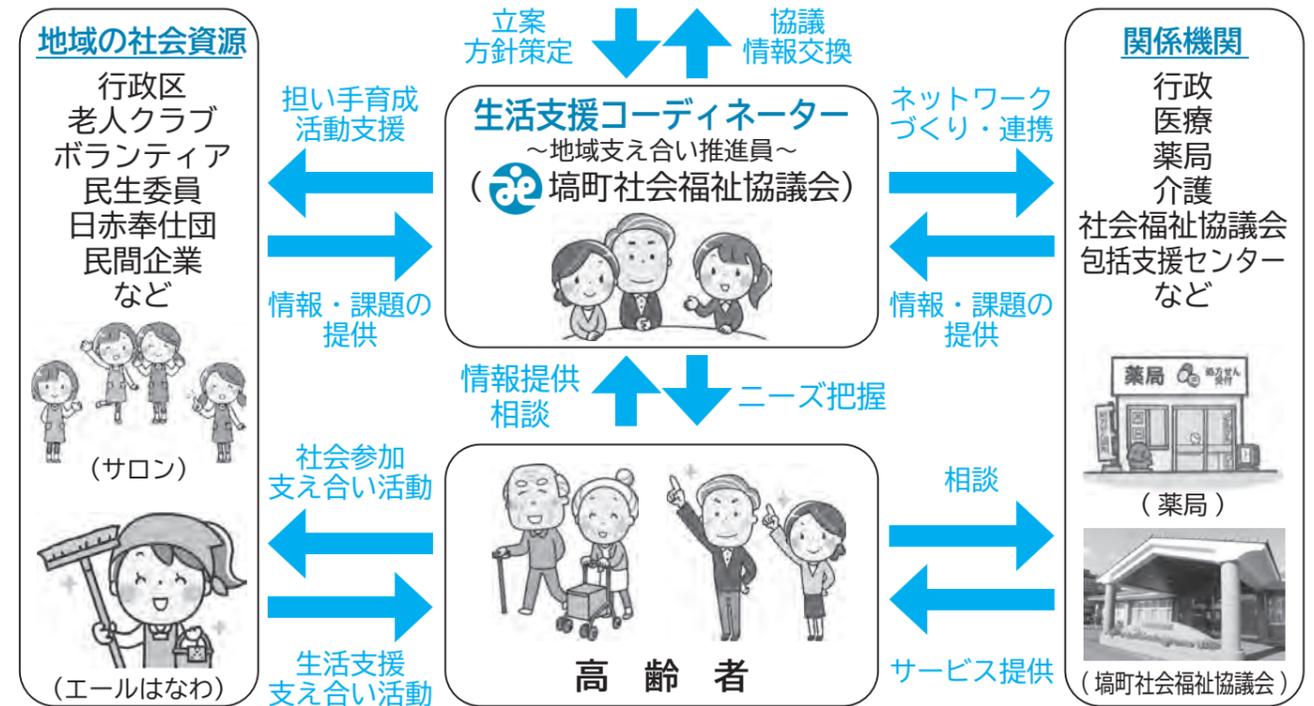
## ■笑顔つなげる会をより多くの人に知ってもらうために

住民の皆さんに親しまれる会を目指し、「埴工業高校生」と「地域おこし協力隊」とコラボし、地域住民の皆さんのアイデアから、「笑顔つなげる会」宣伝部長の“はなきじ”が誕生しました。地域に住む皆さんが、それぞれどんな町になってほしいか考え、話し合いを行った場では、子どもから高齢者まで笑顔があふれ、すてきな空間が広がっていました。

## ■笑顔つなげる会(協議体)とは

高齢者の方々が「住み慣れた地域で いつまでも自分らしく 安心して暮らし続けていくために」地域の助け合いの仕組みづくりを『住民主体』で考える会です。

## 埴町生活支援体制整備推進協議会“愛称”「笑顔つなげる会」



## ■支え合う地域をめざして

同会は、地域の皆さんの声を聞き、「人」「もの」「情報」をつなぎ、皆さんの「できる」「やりたい」「ほしい」という思いをかたちにするために、できることに取り組んでいく地域づくりのチームです。埴町で支え合い活動を盛り上げていくために、住民の方々には、地域に元々ある支え合い活動や地域資源、笑顔つなげる会で行っている「サロン交流会」や「エールはなわ」などに参加していただき、いま、地域で起きている問題や課題に気づいたら、笑顔つなげる会に声をあげていただきたいです。

### 知る 社会参加のための地域資源

- ・自身の経験を活かした活動
- ・趣味活動、健康づくり活動
- ・サロン、コミュニティなどの活動
- ・地域の集まりや伝統行事
- ・ボランティア活動など

これらを「地域のお宝」と呼んでいます！

### 埴町生活支援体制整備推進協議会 笑顔つなげる会

既にある支え合い活動など地域の情報を共有したり、高齢者の生活を支援する体制の充実や社会参加の推進を住民主体で図っていく取り組みをすすめるために、支え合い・助け合い活動について考え、話し合いを行っています。



多様な主体が参加



- これまでの取組み
- ♥ アンケート・聞き取り調査
  - ♥ サロン交流会
  - ♥ エールはなわ
  - ♥ 支え合い広げる地域づくりフォーラム
  - ♥ 地域共生社会づくり推進セミナー
  - ♥ コラボプロジェクトなど

### 気づく

### いま、地域でおきている問題

- ・移動手段がなくて困っている
- ・地域の活動の担い手がいない
- ・空き家が増えてきていて不安
- ・住民同士の交流がないなど

# はなきじ

町の木  
「杉」の緑

町の花  
「山つつじ」の赤



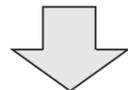
## 「はなきじ」プロフィール

**出身地** 福島県東白川郡埴町  
**役職** 笑顔つなげる会“宣伝部長”  
**誕生日** 1月27日  
**性格** 勇敢で愛情に満ち  
いつも笑顔で一生懸命！  
**特徴** 情報収集を得意とし  
走るのが速く  
何事にも真っ直ぐ！  
おっちょこちょいな  
一面もあり周りのみんなを  
笑顔にすることが好き！  
**趣味** 太鼓、お祭り  
ニュースポーツ  
(特にカーリンコン)

## 「はなきじ」のチャームポイント

**笑顔** 明るい未来に羽ばたき  
みんなを笑顔にしたい！  
**ハート** 人との繋がり！  
優しい気持ちで  
助け合い・支え合い  
安心して暮らせる  
町づくり！  
**太鼓** 埴工業高校生の太鼓演奏の  
虜になり太鼓好きになった。  
好きなものはお祭り  
体重は大太鼓分

「地域でこんな活動をしてみたい」「体操や趣味の場の情報を知りたい」  
「あそこにこんな困っている人がいる」「こういうのがあったらいいな」など  
お気軽に下記までご相談ください。



## ■笑顔つなげる会“協議体”構成員

埴町健康福祉課・埴町社会福祉協議会・埴町地域包括支援センター・埴町老人クラブ連合会  
埴町赤十字奉仕団・埴町民生児童委員協議会・埴町商工会女性部・埴町観光協会  
埴町保健推進員・埴町傾聴ボランティア・埴町介護予防ボランティア

## ■笑顔つなげる会 問い合わせ先

埴町健康福祉課（高齢者支援係） ☎43-2227  
社会福祉法人 埴町社会福祉協議会 ☎43-2154  
メール：hanawa-shakyou@luck.ocn.ne.jp  
プロジェクトの詳細については埴町社会福祉協議会のHPよりご覧いただけます。  
<https://www.hanawa-shakyou.or.jp/>



社協QRコード



# 地域活動記録

域おこし協力隊



**【作業場紹介】**  
 こんにちは、協力隊の土井真穂梨です。今年の3月に、作業場として使用していた竹活用交流センター(台宿)が使用できなくなり、町民の皆さんのご協力で中塚地区に作業場を移転しました。移住してから2年ほどですが、知り合った皆さんに新しい作業場を探していることを相談すると、とても親身に相談に乗ってくださいました。紹介に紹介を重ね、中塚の元店舗で物置として使われていた物件に移転しました。管理者の金澤寿子さんのご厚意で、作業スペースと製品展示スペースを借りることができました。金澤さんは「もう壊すだけだと思っていた物件を活用してもらって、こちらこそありがたい」と言ってくれました。  
 今までは、月に一度の道の駅はなわの出展や、イベントでしか製品を披露する場がありませんでしたが、中塚の作業場では展示スペースを設けています。平日(月~金)の午前9時30分~午後4時まで自由に見学できます。作業場移転のタイミングでインスタグラムも始めました。こちらも見えていただけたら嬉しいです。留守にする場合があるので、見学希望の方は、インスタグラムDMにてお問合せください。住所はカーナビでは検索ヒットしないので、グーグルマップをご活用ください。

## 【製品紹介】

町の特徴的なモチーフを組み合わせた風呂敷を作りました。デザインは私の古くからの友人に依頼し、町を象徴するダリア・ハナワクジラ・貝化石を盛り込みました。この風呂敷を町の材料でさまざまな色に染めました。ダリアはもちろん、ヨモギやウメノキゴケから作った染料を使用しています。サイズは少し大きめの75cm四方で、エコバッグ代わりに使える使いやすいサイズです。月1度の道の駅か作業場の展示スペースに常備していますので、ご興味のある方は作業場までお越しください。



### どいまほり 土井真穂梨さん

神奈川県平塚市出身の36歳。前職は、両親が経営する居酒屋を一緒に切り盛りしていた。接客業の経験と趣味のものづくりを生かして活動している。ウーパールーパーを飼育中。



<ダリア(草木)染め作業場>  
 埴町大字中塚字中塚 29-1  
 ※グーグルマップ登録済み  
 ※カーナビ検索不可



## ふくしま ひさし 福島尚 鉄道絵画展 が開催されました



福島尚さんは、知的障害をとまなう自閉症の特性がありながら、一度見た景色を記憶する特殊な才能があり、自宅のアトリエで記憶だけを頼りにして、作品を描き続けています。  
 平成28年には、二見書房より絵画集「線路は続くよ」が発売され、一見、写真と見間違えるような作品が、メディアやSNSなどで話題となりました。  
 絵画集は町立図書館でもご覧いただけます。



4月29日(土)から5月7日(日)まで、埴町コミュニティプラザで「福島尚 鉄道絵画展」が開催されました。代表作「首都圏大宮駅」はじめ、身の回りにある段ボールなどを活用し、細部まで表現された鉄道模型も展示されました。訪れた人々は写真のような綿密な作品を鑑賞し、その素晴らしさに魅了されました。  
 5月3日(水)4日(木)には、福島尚さん本人が来町し、サイン会なども開催されました。



福島尚さんと宮田町長

### 福島尚プロフィール

1969年生まれ。埼玉県日高市在住。幼少期より鉄道に興味を持ち、絵で表現し始める。障害(自閉症)を抱えながらも努力の積み重ねにより、写真のように細密な絵を描く。



## 「はなきじ」ぬり絵展示会開催中です

笑顔つなげる会(埴町生活支援体制整備推進協議会)のキャラクター「はなきじ」の塗り絵展示会を埴町コミュニティプラザにて開催中です。ワークショップ等に参加した町民が仕上げた作品が展示されています。  
 ぜひご覧ください。  
 日 付 7月14日(金)まで  
 時 間 午前9時~午後5時  
 休 館 日 月曜日  
 会 場 埴町コミュニティプラザ  
 問 合 せ 先 埴町観光協会  
 連 絡 先 ☎43-3400

### はなきじぬり絵展示会



# 健康推進だより 95

## 「よく噛むこと」で健康づくり

みなさんは、よくかんで食べていますか？  
「よくかむこと」はすぐに始められ、  
健康づくりにとても役立つ食べ方です。

1回の食事のかむ回数と時間を調べた報告  
(農林水産省 HP)によると、

戦前の平均は、1,420回かみ、22分間。  
現代の平均は、620回かみ、11分間。  
かむ回数、食事時間ともに減ってきています。

日頃、ゆっくりかんで食べる余裕はない！  
という方も多いかもしれません…。

しかし、「よくかむ」メリットは本当にたくさんあります。

まずは次の食事から“昨日の自分より”よくかむことを意識してみましょう。



令和5年度の町の健康づくりのテーマは「よくかむ事」

## カメカメひとくち30回

よくかむといいことがたくさんあるよ

- ☑ 肥満予防
- ☑ 歯周病・口臭予防
- ☑ 胃腸の負担軽減
- ☑ イライラ防止
- ☑ 認知症予防
- ☑ 栄養素の吸収を高める
- ☑ 表情豊かに



## 「子ども支援室通信No.2」 落成型・協定書調印式

「はなまるはうす」お披露目

5月19日(金)、埴町子ども第三の居場所(はなまるはうす)落成型・協定書調印式が開催されました。

式には、宮田町長、秦教育長、菅原悟志B&G財団理事長らが出席しました。

宮田町長は「子どもたちや地域の皆さんにいつまでも必要とされる施設であるよう運営していく。」とあいさつしました。

菅原B&G財団理事長は「町とB&G財団は車輪の両輪。子どもたちのため、町の皆さんのため、町のために、活動していきたい。」とあいさつしました。

埴町子ども第三の居場所事業は、日本財団とB&G財団が連携する「子ども第三の居場所」プロジェクトの一環として事業認定され、令和4年度から事業が動き出しました。令和5年度からは、子どもたちが年齢などで区切られ、必要なサポートが途切れることのないよう、町として一元的な施策を実現するため、埴町教育委員会学校教育課内に「子ども支援室」が新設され、本事業を運営していくことになりました。

式典終了後には、内覧会が行われました。



協定書に調印する宮田町長と菅原理事長(左)

## 図書館からのお知らせ



「チリとチリリ  
あめのひの  
おはなし」

どい かや/作  
アリス館

### 雨の本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から二冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約できます。

●ものがたり  
雨の日だけ開いているお店がありました。窓から雨を眺めながらお茶を飲みました。そこで可愛いレインコートを見つけ、それを着て雨の中を進んでいくと不思議な事が起こります。雨の日が待ち遠しくなるステキな絵本です。

【図書館の開館・休館情報 6月】  
■開館時間 火曜日から土曜日・・・午前10時から午後7時まで  
日曜日・祝日・・・午前10時から午後5時まで  
■休館日 5日(月)、12日(月)、19日(月)、26日(月)、30日(金)  
30日(金※図書整理日)

### 新刊案内



「脳がいきいき！  
ピアノで指たいそう」

元吉 ひろみ/著  
ヤマハミュージック  
エンタテインメント  
ホールディングス

●内容  
脳に効く楽器の第一位はピアノと言われています。この本は「60歳からはじめるピアノ」を全面サポート。脳のアンチエイジングを始めてみませんか!?

### 運営概要

【利用対象】 埴町内の小学生・中学生  
【利用定員】 20人程度  
【運営時間】 平日(週3日程度) 午後2時～午後8時  
土曜、日曜、祝日 休館  
※イベント開催の場合は臨時的に開所  
【スタッフ】 常勤 2人 非常勤 9人  
【料金】 利用登録料1,000円 夕食1食100円  
【一日の流れ】

午後2時	午後3時	午後6時30分	午後7時30分	午後8時
来所	宿題・個別学習	自由遊び 夕食準備お手伝い	夕食	片付け 帰宅準備
				帰宅



試食会の様子

## 試食会開催レポート

落成式に先立ち、15日(月)に施設で提供する食事の試食会が行われました。

施設内で行われた試食会には、宮田町長、江田総務課長らが参加し、施設内で調理されたメニューの栄養バランスなどを確認しました。

開所後は、各学校の給食などと同一にならないよう連絡を取り合いながら、メニューを決めていきます。

■問い合わせ先 埴町教育委員会 学校教育課子ども支援室 ☎43-4050 / FAX43-1883

※5月号に掲載しました6ページ「子ども支援室通信」の「はなまるはうす」の開所日時に誤りがありました。(正)午後2時～午後8時(誤)午後2時～午後4時  
町民の皆さま並びに関係各位にご迷惑おかけしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

利用は「なすしおばら観光パスポート」から  
ラーメンマップは、那須塩原市内のローカルなラーメン店舗情報を地図にしたもの。LINEで「なすしおばら観光パスポート」を友達登録すると、メニュー画面から利用できます。**お得なクーポンを配布している店舗もあります**ので、ぜひ登録してください。  
※他にもレジャー・スポーツ、ショッピング、温泉など、ジャンルごとにお出かけ情報を配信。



冷たい燻製チャーシューメン  
白雪姫(東三島)

お気に入りの一杯に出会いたい  
そんなときの  
なすしおばら  
ラーメンマップ

那須塩原市には、言わずと知れたラーメンの人気店が多く店を構えています。中には、休日になると1時間近く並ぶ人気店も…。たまの休日、近所の通い慣れたラーメン店もいいですが、この機会にお気に入りの一杯を探してみたいか、いかがでしょうか。  
問い合わせ (二社) 那須塩原市観光局 ☎0287(46)5326



なすしおばら  
観光パスポート  
登録リンク



岩のり塩つけめん  
竹風 那須塩原店(下中野)



スープ入り焼きそば  
こばや食堂(塩原)



八溝山周辺地域  
定住自立圏  
ホームページ

圏域内で開催されるイベント情報などはこちらで確認できます。

この記事は八溝山周辺地域  
定住自立圏の連携事業です

平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・埴町)・茨城県(大子町)の2市6町による『八溝山周辺地域定住自立圏域』が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

はなわスポーツクラブ通信6月号

NPO法人 はなわスポーツクラブ  
☎0247-57-6589 FAX57-6587



あいさつする古橋博理事長

スポーツクラブ総会開催  
5月13日(土)、埴町公民館で、令和5年度総会を開催しました。前年度の事業報告と収支決算報告後、今年度の事業計画案と予算案が承認されました。当クラブでは、地域の活性化、市民の体力向上、心と体の健康づくりや生きがいづくり、コミュニケーションのため運営しています。楽しく体を動かしてみませんか。当クラブに興味のある方、行事に参加を希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

団結して優勝を目指しました

5月19日(金) 埴町営体育館アリーナにて、カローリング交流会を開催しました。カローリング愛好者18人(6チーム)が参加し、チームの頭脳プレーと団結力で優勝を目指しました。結果は、下記の通りです。

当クラブは、毎週金曜日の午前9時30分から町営体育館アリーナで教室を開催しています。初心者大歓迎です。一緒にカローリングを楽しみましょう。ご参加お待ちしております。

- ★優勝 栄チーム 53.161303点
- ★準優勝 スマルチーム 31.120000点
- ★第3位 埴の太陽チーム 26.030306点

6月行事

- 6/18(日) ノルディックウォーキング教室
- 6/25(日) はなスポ杯 第22回はなわインディアカ大会
- 6/29(木) 第25回バドミントン大会(一般)



NPO法人 はなわスポーツクラブ  
http://hanawa-fsc.jp  
はなわスポーツクラブ  
ホームページ  
埴町大字埴字桜木町80(埴町営体育館内)  
☎hanawa.fcs@gmail.com http://hanawa-fsc.jp



マナビいはなわ

~埴町生涯学習だより6月号~

問い合わせ先  
■生涯学習課 ☎43-2644  
■埴町公民館 ☎43-0320

6月のなかよしルーム  
参加者募集

6月のなかよしルームは  
「ハーブでつくる  
オリジナルせっけん」  
です。

日時 6月16日(金)午前10時  
場所 埴町公民館2階和室  
持ち物 おやつ・飲み物  
参加費 500円  
(一家族分・材料費)  
申込期限 6月13日(火)  
申込・問い合わせ先  
埴町公民館  
☎(43)-0320



なかよしルームは、幼稚園入園前のお子さんと保護者が対象の「子育て講座」です。  
月1回程度の活動を予定しています。  
募集情報は毎月このページやIP告知端末でお知らせしています。

おくやみもうしあげます

4月16日から5月15日までの届け出  
亡くなられた方 年齢 住所  
小山 正信 77歳 大町  
近藤 キタ 98歳 山形  
田村 ツルノ 94歳 台宿  
岩田 吉子 86歳 那倉  
青砥 マスエ 70歳 西河内  
近藤 ツネ 82歳 伊香  
笹嶋 秀正 73歳 大蔵  
榎 ミチ子 90歳 栄町  
金澤 恵美子 91歳 植田  
金澤 喜代 86歳 材木町  
佐野 友春 94歳 川上

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口へ申し出て下さい。

不審な電話にご注意ください!!



「あれ?おかしいな」と思ったら

白河市消費生活センター  
☎0248-22-1133  
塙町役場まち振興課  
☎43-2112

入札情報



※くらしの情報は、掲載時刻のお知らせは、掲載時刻の情報が変更・延期されることがあります。詳しくは各実施団体にお問い合わせください。

夜間の電話受付が変わります

棚倉消防署塙分署

6月1日(木)から夜間勤務体制の見直しに伴う試験運用を実施します。白河消防本部の各分署において、22時から5時までの夜間の一般加入電話による電話受付は留守番電話または転送電話となりますので、緊急の場合は119番通報をお願いします。

なお、IP電話による通報はできませんので、一般加入電話または携帯電話からの通報をお願いします。

また、上記時間内の医療機関に関するお問い合わせは、「#7119」の福島県救急電話相談(24時間受付)または「#8000」の福島県子ども救急電話相談(午後7時から午前8時まで受付)をご利用ください。

どうぞご理解の程、よろしくお願いいたします。

■問い合わせ先

白河地方広域市町村圏棚倉消防署塙分署 ☎43-1219  
(塙町大字上石井字薬師堂41-1)



救急か迷ったときは、「#7119」  
子どもの救急相談は、「#8000」へ!

変化が見える、くらしに役立つ  
統計調査  
国が実施する調査です  
家計調査 労働力調査 小売物価統計調査  
統計調査員がお伺いしましたら、ご回答をお願いします。  
携帯・スマホはこちらから  
総務省統計局・福島県

世話焼き人セミナー開催のお知らせ

白河市役所市民生活部生活防災課

福島県には、結婚のお世話をする世話焼き人がいます。世話焼き人が普段どのような活動をしているかお話をします。詳細はQRコードよりホームページをご覧ください。

- 開催日 6月24日(土) 午後1時30分~午後3時(受付 午後1時10分~)
- 開催場所 白河市立図書館中会議室(白河市道場小路96番地5)
- 対象者 「世話焼き人」に興味のある方
- 参加費 無料
- 申込期限 6月19日(月)
- 申込方法・問い合わせ先 メールまたは電話  
「ふれあいの場」創出事業実行委員会事務局(白河市役所市民生活部生活防災課)  
☎0248-22-1111  
✉heart@city.shirakawa.fukushima.jp

世話焼き人セミナー  
ホームページ



行政相談所を開設します

総務課総務係

行政相談所では、国・県・市町村などの行政に関する苦情や要望を受け付け、助言や関係行政機関に関する通知を行っています。

福島行政監視行政相談センターの相談員による相談所を開設しますので、お困り事やご意見がありましたらお気軽にご相談ください。費用は無料で秘密は守られます。

- 開催日 6月13日(火) 午前10時~午後3時
- 開催場所 塙農村勤労福祉会館2階小研修室(塙町役場横)
- 問い合わせ先 総務課総務係 ☎43-2111



白河税務署からのお知らせ

白河税務署

白河税務署では、事業者の方を対象に消費税のインボイス制度に関する説明会を開催します。

- 開催日 6月22日(木)  
・課税事業者向け 午前10時から午前11時まで  
・免税事業者向け 午後2時から午後3時まで  
説明会終了後、登録要否相談会への参加には、事前申込が必要です。  
※登録要否相談会に関する詳細は白河税務署までお問い合わせください。
- 申込期限 6月15日(木)  
※定員になり次第、申込受付を終了します。
- 開催場所 白河税務署1階会議室(白河市中田5-1)
- 申込先 白河税務署 ☎0248-22-7128(直通)



情くらしの報の

◆塙町役場の電話番号(代表)  
TEL 0247-43-2111  
FAX 0247-43-2116  
◆町のホームページアドレス  
<http://www.town.hanawa.fukushima.jp/>  
◆町のメールアドレス  
[soumu@town.hanawa.fukushima.jp](mailto:soumu@town.hanawa.fukushima.jp)  
※ご意見・ご要望のある方はご利用ください。

【各課などの直通電話番号】  
総務課 43-2111  
町民課 43-2113  
健康福祉課 43-2115  
(高齢者支援係) 43-2227  
地域包括支援センター 43-2224  
農林推進課 43-2118  
まち振興課 43-2112  
まち整備課 43-2117  
生活環境課 43-2148  
会計室 43-2149  
議会事務局 43-2150  
農業委員会 43-2119  
学校教育課 43-4050  
生涯学習課 43-2644  
公民館 43-0320  
あぶくま高原美術館 42-2510  
図書館 43-0808  
学校給食センター 43-0188  
はなわこども園 57-8700  
笹原幼稚園 43-0601  
東白衛生組合 43-0378



あいさつする  
藤田芳雄団長

講習会に参加する前に整列する団員(上)／「講習会を受講する団員(右)」

### 団の組織強化と発展を目指して

5月14日(日)午前9時から、町消防団機械器具訓練講習会が行われました。各班の班長、機関長が対象で幹部役員を含めて約100人が参加しました。埴小学校体育館で担当者が可搬ポンプとポンプ車の取り扱いについて説明したあとは、久慈川河川敷で「可搬ポンプ班」と「ポンプ車班」に分かれて、放水訓練を行いました。



「ポンプ車訓練」に参加する団員(上)



### 団員としての資質向上を図る

5月14日(日)午後1時10分から、町消防団新入団員及び2年目団員教育訓練講習会が開催されました。令和4年度に入団した5人、令和5年度に入団した7人、合計12人が参加し、埴町防災センターで藤田芳雄団長の消防団についての講話をはじめとした講義を受講しました。終了後に久慈川河川敷にて規律・機械器具訓練を受講しました。通常点検やホースの取り扱いを中心に、機械器具点検等の訓練を体験しました。

## 白河地方広域市町村圏整備組合消防職員採用候補者試験案内

- 職種・採用人員 消防職員 4人程度
  - 受験資格 平成9年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた方 ※学歴・性別は問いません。
  - 試験科目 第1次試験 教養試験(筆記試験)・消防適性検査  
第2次試験(第1次試験合格者) 身体検査・体力検査・作文・口述試験
  - 試験日時 第1次試験 9月17日(日)  
受付時間 午前9時から午前9時30分  
試験時間 午前10時から午後1時20分
  - 試験会場 第1次試験 福島県白河市立石96番地 新白信ビル  
※第2次試験は、第1次試験合格者に通知します。
  - 受験手続 申込受付 7月3日(月)から8月10日(木)まで  
午前8時30分から午後5時15分まで ※土曜日・日曜日・祝日は受付事務を行いません。
  - その他 郵送による申し込み先  
〒961-0975 福島県白河市立石山15番地1  
白河地方広域市町村圏消防本部 総務課総務係 ☎0248-22-2168
- ※詳細については、消防本部総務課総務係にお問い合わせください。

## 2023年度 国家公務員税務職員採用試験(高校卒業程度)案内

- 受験資格 ①令和5年4月1日に高校卒業後3年を経過していない方と令和6年3月までに高校を卒業する見込みの方  
②人事院が①に掲げる者に準じると認める方
- 受験申込受付期間 6月19日(月)から6月28日(水)まで
- 受験申込方法 受験申込はインターネット申し込み。  
国家公務員試験採用情報 NAVI (<https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html>)
- 第1次試験日 9月3日(日)
- 試験に関する問合せ先 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111 内線3236  
人事院東北事務局 ☎022-221-2022

### 令和5年度「家庭の日」 作品募集について

福島県では、青少年が心身共に健やかに成長していくことを願って、毎月第3日曜日を「家庭の日」とし、健全で明るい家庭づくり運動を推進するとともに、11月19日を「いい育児の日」と定め、家族の絆、家庭や地域のコミュニケーションなど、子育てを支える家庭や地域の大切さをアピールすることとしています。

そこで、「家庭の日」、「いい育児の日」の運動の輪を広げ、ふれあいと愛情を基盤とした明るい家庭づくりが実践されることを願い、作文、絵画・ポスター作品を募集します。詳しい情報に関しては、ホームページをご覧ください。ただ、左記のお問い合わせ先までご連絡ください。

- 主催 福島県青少年育成県民会議
- 共催 福島県、福島県教育委員会
- 後援 公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構
- 募集期間 令和5年6月18日(日)「家庭の日」から令和5年9月4日(月)まで
- 提出期限 令和5年9月4日(月)まで
- 提出先・問い合わせ先 福島県青少年育成県民会議  
〒960-8153 福島市黒石字田部屋53-5  
福島県青少年会館内  
☎(024)546-0002  
FAX(024)546-8312



ホームページ

(当日消印有効)



餅つきで賑わう店内

**道の駅はなわが開店20周年を迎えました**

5月13日(土)、道の駅はなわでは開店20周年を記念して「餅つき&無料配布」が行われ、多くの人々が賑わいました。餅つきは30kgを午前10時30分から午後1時30分から1回、計3回に分けて実施されました。つき上がった餅は、あんこやきなこ、ネギ醤油を絡めて無料配布され、餅を求めて長蛇の列ができました。

また、町内在住の篠笛奏者の石井勇喜さんの篠笛の演奏も行われ、来場者を魅了しました。

**道の駅はなわが開店20周年を迎えました**



宮田町長、白坂瑛さん・慶子さん夫妻(右)

**白坂瑛さんに瑞宝双光章**

高齢者叙勲で瑞宝双光章を受賞された白坂瑛さん(上笠井)への伝達式が5月10日(水)に役場応接室にて行われました。宮田町長から白坂さんに勲章と勲記を手渡し「長年の功績が認められての受賞、誠におめでとうございます。これからも健康に留意し、町の教育行政の発展へお力添えいただきたい」とお祝いの言葉を贈りました。

白坂さんは、現在も埴小学校吹奏楽部の指導に取り組むなど、教育行政に貢献されています。

**白坂瑛さんに瑞宝双光章**



宮田町長(右)、大野真由美さん(右)

**大野真由美さんに委嘱状**

欠員となっていた川上4区の保健推進委員に大野真由美さんが決まり、5月10日(水)に委嘱状交付式が役場応接室で行われました。

宮田町長が大野さんに委嘱状を手渡し「少子高齢の中、地域住民の身近な存在として、高齢者の支援はじめ、町全体の健康推進のために、お力添えいただきたい」とあいさつしました。

健康推進委員は地域の健康づくりの取り組みを強化する役割を担い、任期は令和6年3月までです。

**大野真由美さんに委嘱状**



あいさつする生方委員長

**総会が開催され、今年度事業が決まる**

5月19日(金)、令和5年度町赤字奉仕団総会が公民館で開かれ、生方啓子委員長をはじめ団員16人と埴町分区長の宮田町長が出席しました。

生方委員長は「赤十字奉仕団として誇りをもって活動していきたい」とあいさつしました。

総会終了後の研修会は、日本赤十字社福島県支部事業推進課事業推進係長の野崎謙司さんが「災害への備え」の内容で講演しました。

**総会が開催され、今年度事業が決まる**



ウォークラリーを楽しむ子どもたち



**6年生が考案したウォークラリー**

5月1日(月)に埴小学校で、6年生が考案した「はなまるウォークラリー」が開催されました。校庭に設置されたタイヤやアスレチックなどを班ごとに回って楽しみ交流しました。

終了後は「美化活動」が行われ、班ごとに通学路などを歩いて、「ゴミを拾いました。」



趣旨説明する遠藤健康福祉課長

**元気で生き生きとした毎日のために**

5月17日(水)に「高齢者予防教室(楽らく元気アップ教室)」が開催されました。

開講式では、遠藤健康福祉課長からは「講座で学んだことを日々の生活に取り入れ、元気で生き生きとした毎日を送ってほしい」と挨拶しました。

オリエンテーションで講座の流れを説明した後、体力チェック、運動実践、栄養講話等を行いました。講座は5月から11月にかけて計6回実施されます。



あいさつする秦教育長

**母校の発展のために貢献**

4月12日(金)に、埴中学校多目的ホールで、埴中学校同窓会が開催されました。

菊池淳一校長は「生徒は新しいクラスに慣れ、勉強と部活動に積極的に取り組んでいる。今後も教育活動への協力をお願いしたい」と挨拶しました。

来賓の秦教育長が埴町長のあいさつを代読しました。

前年度の報告のあと、令和5年度の事業計画と予算が審議され、承認されました。



機器を操作する参加者

**ICTに係る知識向上のために研修会開催**

4月28日(金)に、埴町公民館にて、児童1人1端末の導入機器と端末に導入する教育クラウドサービスの体験型研修を通じて、教員のICTの知識向上のため、第1回GIGAスクール端末研修会が開催され、町内13人の教職員が出席しました。

※ICT(アイシーティー)とは、「Information and Communicatio Technology」の略称です。日本語では、「情報通信技術」と訳され、コンピュータを単独で使うだけでなく、ネットワークを活用して情報や知識を共有することも含めた幅広い言葉です。



# 体験学習



**実り豊かな田植え体験**  
毎年、埧小学校では、校舎裏の学校田を活用し、体験学習として田植えから稲刈りまで体験します。今年は5月12日(金)午後1時から台宿水と資源を守る会と地域住民が協力し、5年生48人がコシヒカリを手植えしました。秋には、鎌を使った稲刈りの体験学習を予定しています。



# Pick up



AEDの使用方法を説明する柴原さん(上)受講する参加者の皆さん

**埧のおやし塾が始まりました**  
「はなわのおやし塾」が5月24日(水)に始まり、第1回講座「いのちを守る講習会」が埧第一コミュニティ消防センターで行われました。  
同塾は、町社会福祉協議が主催し、「生きがいづくりと仲間づくりのため、町を盛り上げていく」ための講座で、15人が参加しました。  
当日は、講師に赤十字救急法指導員の柴原隆夫さんを迎え、家庭でできる火傷やケガなどの応急処置法を学びました。訓練用人形を使用した実技では、心肺蘇生法とAEDの操作手順を体験し、参加者全員が人工呼吸と心臓マッサージ(AEDの使用方法)を習得しました。



左から金田農林推進課長、小松農業委員長、高橋夫妻、佐藤農業振興普及部長

**家族経営協定を締結**  
5月12日(金)、那倉地区において、酪農を始める高橋帆乃佳・純真夫妻が家族経営協定を締結し、調印式が埧農村勤労福祉会館にて行われました。  
式には、小松孝行農業委員長、佐藤周農林事務所農業振興普及部長、金田農林推進課長が立ち合いのもと、協定書を交わしました。  
高橋夫妻は、那倉地区で酪農を経営する佐藤勝さんの酪農経営を第三者移譲の形で経営を行う予定の新規就農者です。経営の継承は、11月1日の予定です。現在は、矢吹町で、全酪アカデミー福島農場で研修を行っています。  
県南で家族経営協定を結んだのは今回で112軒目となります。



後植樹する宮田町長(右)、高橋廣志西郷村長、(左)

**ふるさとの緑化推進をします**  
5月25日(木)第72回県南地方植樹祭が表郷総合運動場(白河市)で開かれ、「国土緑化運動標語の緑植え、ほくにもできたSDGs(エスディーズ)」をテーマに緑化推進を誓い合いました。  
関係者約100名が参加した式典では、白河市緑化推進委員長の鈴木和夫白河市長が「日本の原風景が残るこの地は地域の宝であり、植樹祭を機に、緑化運動の輪を広げ、美しい自然を次世代につないでいきたい。」とあいさつしました。  
式典終了後は、敷地内で植樹が行われ、ハナミズキの植樹をしました。

5月20日(土)に埴小学校、  
笹原小学校・笹原幼稚園にて運動会が  
開催されました!!

# 運動会





# 白河実業高等学校 塙校舎 生徒会長 インタビュー



川島蓮さん

REN KAWASHIMA

## Q1 自己紹介をお願いします

機械科3年2組の川島蓮と申します。矢祭町出身で、同町に住んでいます。

## Q2 学校が新しくなって、どんなところが変わりましたか

特に変わった点といえば、1年生がいないことです。あと、校長先生がいらっしやる日といない日があることです。新しい校歌が好きです。

## Q3 なぜ生徒会長になろうと思いましたか

学校全体を引っ張っていきたいと思い、立候補しました。生徒会が中心となって、みんなで何かを成し遂げたいです。

## Q4 生徒会長として今の思いを聞かせてください

大変ではあるけど楽しいです。現在、3年生13人、2年生17人、合計30人しかいないけど、校内の雰囲気はとても良いと感じています。

## Q5 どんな生徒会活動にしたいですか

とにかく楽しく活動したいです。

## Q6 今年はどのような活動を計画していますか

県の補助事業『チャレンジ!「ふくしまの未来」へつなぐ体験応援事業』に応募し、生徒会と太鼓部で京都、大阪、神戸を巡る計画や、9月に白河市で『芸術鑑賞会』として『ミュージカル「愛するには短すぎる」』の鑑賞の他、『東日本大震災について学ぶ計画(語り部さんからの講話)』や『ダリア染めのタオル製作』などを計画しています。

## Q7 将来的にはどんなことをしたいですか

卒業後は地元に残り、地域に貢献しながら、ずっと暮らしていきたいです。

## Q8 在校生の皆さんに伝えたいことをお願いします

少人数だからこそ、やれることがあると思います。できることを見つけて、皆で挑戦し、悔いを残さないで卒業したいです。

## こんにちは赤ちゃん

4月16日から5月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
下重 音葉 <small>おとは</small> 健太 <small>けんた</small>	美由起 <small>みゆき</small>	4/2	台宿	
深谷 妃那 <small>きあな</small> 雄大 <small>ゆうた</small>	美保 <small>みほ</small>	4/30	末広町	

※5月号に掲載しました23ページ「こんにちは赤ちゃん」下重音葉さんの父親のお名前に誤りがありました。  
(正) 健太さん (誤) 富士夫さん  
町民の皆さま並びに関係各位にご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

## 心温まる善意に感謝(5月)

寄付された方	菊池 祥泰様(植田)
寄付された日	令和5年3月
金額	100,000円



Suzuki Aya

鈴木彩さん⑤と遼人くん⑥ 蓮人くん⑥

# 随想リレー

お待ちかね!  
あなたの出番です。

-Vol. 403

すずき あや  
鈴木 彩さん(桜木町)

職業: 会社員 (CADオペレーター)  
趣味: 和太鼓、お菓子作り、おうちカフェ  
好きな言葉: ありがとう  
好きな食べ物: チョコレート、お肉  
好きな物: コーヒー

## 「趣味と日々の感謝」

今回随想リレーを担当する鈴木彩です。

私は2歳の時に引っ越してきてから幼稚園、小学校、中学校と塙町で育ちました。

小学3年生のときに羽神社例大祭が開催され、その時に太鼓をやらなかったと誘われ、私は何気なく和太鼓を始めました。何しても長続きしなかったのですが、和太鼓は本当に楽しくもつと上手くなりたいたい一心でした。そして6年生の時に塙祭りばやし保存会に所属し、今では10年以上続けています。何年か塙町から離れた時期もありましたが、大好きな和太鼓は辞められず練習日には毎週通っていました。ご縁があり結婚を機にまた塙町に帰ってくることで、き、とても嬉しく思います。

3歳と1歳の息子がいて、現在は仕事と子育てで毎日バタバタと忙しい日々を送っていますが、相変わらずママになっても和太鼓は

続けています。新型コロナウイルス感染症拡大によってイベントやお祭りが中止になってしまいましたが、また最近少しずつ増えてきたので本番で楽しく演奏できるように練習に励んでいます。私にとつて和太鼓は週1回の楽しみであり、和太鼓を叩くことでスッキリしたり、何事も頑張ろうと思わせてくれます。ママになっても趣味を楽しませてもらえるのは家族の理解があつて事なので、本当に家族には感謝でいっぱいです。

塙は、自然豊かで子育てするのにもとってもいい町なので、これからも町で太鼓が出来ることにも感謝し、たくさん自然に触れながら家族みんなで楽しく穏やかに過ごせて行けたらいいなと思います。

今回は近藤楓さん(上浜井)です。

木のぬくもりを楽しみながら木のおもちゃで遊びましょう!

# 木育 キャラバン in はなわ

参加費  
無料

令和5年

6月24日(土)・25日(日)

★午前の部 10時～12時 午後の部 1時～3時

★埴町子育て支援施設ぽっぽ(はなわこども園内)

★対象：小学生以下(要保護者同伴)

24日(土)は、絵本棚・イスを作る木工教室を開催します(無料・午前10時スタート。60組限定)。木のぬくもりを感じながら木工作品を作りましょう。  
※新型コロナウイルス感染症による感染が急拡大している場合には入場を制限することがあります。

問い合わせ先 健康福祉課健康福祉係 ☎43-2115  
(開催日は、子育て支援施設ぽっぽ ☎57-8001)

## ■休日の当番医

6月4日(日)	おおひら整形外科クリニック ☎33-9468	6月18日(日)	木村医院 ☎46-3528
6月11日(日)	埴厚生病院 ☎43-1145	6月25日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018

熱があって、医療機関を受診する場合は、直接受診せずに、必ずかかりつけの医療機関に、事前に電話で熱があることを伝えて、医療機関の指示に従ってください。

## 編集後記

先月号は初めて広報を担当し、多くの人々のお力添えをいただき、無事発行することができました。今月号は、町民の皆さまの活動を中心にさまざまな行事を取材しました。文字だけでなく、写真をできるだけ使い、その一瞬の雰囲気や伝わるようにできる限り工夫してみました。取材を通じて、改めて広報誌はみんなで作るものであると実感することができました。編集している私たちが楽しんで作ることで、読んでくださる皆さまにも楽しんでいただく。そんな誌面づくりを心がけていきます。(業科)

## ■町の人口 8,066人(5月1日現在)

男性4,005人(-43名) 世帯数3,288(-8)  
女性4,061人(-65名) ※( )内は前月比  
※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

## ■今月の納税など

町県民税 1期  
納期限 6月30日(金)

◆座振替日は6月26日(月)です



埴町フェイスブック



埴町ツイッター



埴町インスタグラム



埴町ホームページ

埴町のSNS

